

## 令和7年度 事後評価点検表（内部評価）

### 1 事業概要

事業名	一般府道豊能池田線（都市計画道路 止々呂美吉川線）道路改良事業
担当部署	都市整備部道路室道路整備課建設グループ（連絡先 06-6944-9280）
事業箇所	箕面市下止々呂美
事業目的及び 事業内容	<p><b>【事業目的】</b> 本路線は、豊能地域から国道423号を経由し、池田市域を結ぶ主要幹線道路である。 当該事業は、「箕面森町」へのアクセスとなる箕面森町区間、及び新名神高速道路箕面とどろみICや箕面有料道路（箕面グリーンロード）へのアクセスとなる国道423号重複区間の2区間の道路改良事業であり、それぞれ、周辺道路とのアクセス向上を目的に新設道路整備及び現道の拡幅整備を進めるものである。</p> <p><b>【事業内容】</b> 道路築造及び現道拡幅 事業延長：L=1.3km 道路幅員：W=13.5～15.0m 車道：2車線、自転車歩行者道：片側 (内訳) 【国道423号重複区間】道路築造及び現道拡幅 延長：L=0.55km 幅員：W=15.0m 車道：2車線〔3.5m×2〕付加車線〔3.0m〕 【箕面森町区間】道路築造及び橋梁3橋 延長：L=0.75km 幅員：W=13.5m 車道：2車線〔3.0m×2〕、自転車歩行者道〔3.5m×1〕</p>
関連事業と その現状	—

社会経済情勢 の変化	【都市計画道路 止々呂美吉川線】 ・平成31年3月全線供用																											
	【新名神高速道路】 ・平成29年4月 城陽JCT・IC～八幡京田辺JCT・IC供用 ・平成29年12月 高槻JCT・IC～川西IC供用 ・平成30年3月 川西IC～神戸JCT間供用																											
	【箕面森町（水と緑の健康都市特定土地区画整理事業）】 ・平成19年10月 箕面森町まちびらき ・ 同 第1区域住宅地分譲開始 ・平成24年4月 第2区域住宅地分譲開始 ・平成27年7月 第3区域企業用地販売募集開始 ・令和2年5月 土地区画整理事業の換地処分公告 ・令和6年3月 土地区画整理事業完了 ・人口 1,756世帯、5,727人（令和6年2月）																											
【周辺交通の状況】		<table border="1"> <thead> <tr> <th>路線名</th> <th>供用前 (H27道路交通センサス)</th> <th>供用後 (R3交通量調査/道路交通センサス)</th> <th>増減 (一)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>箕面有料道路</td><td>7,190台/24h</td><td>11,099台/24h</td><td>3,909台/24h</td></tr> <tr> <td>新名神高速道路</td><td>—</td><td>34,702台/24h</td><td>34,702台/24h</td></tr> <tr> <td>国道423号</td><td>8,459台/24h</td><td>8,828台/24h</td><td>369台/24h</td></tr> <tr> <td>一般府道 豊能池田線（都市計画道路 止々呂美吉川線）【国道423号重複区間】</td><td>8,459台/24h</td><td>7,831台/24h</td><td>△ 618台/24h</td></tr> <tr> <td>一般府道 豊能池田線（都市計画道路 止々呂美吉川線）【箕面森町区間】</td><td>—</td><td>4,285台/24h</td><td>4,285台/24h</td></tr> </tbody> </table>			路線名	供用前 (H27道路交通センサス)	供用後 (R3交通量調査/道路交通センサス)	増減 (一)	箕面有料道路	7,190台/24h	11,099台/24h	3,909台/24h	新名神高速道路	—	34,702台/24h	34,702台/24h	国道423号	8,459台/24h	8,828台/24h	369台/24h	一般府道 豊能池田線（都市計画道路 止々呂美吉川線）【国道423号重複区間】	8,459台/24h	7,831台/24h	△ 618台/24h	一般府道 豊能池田線（都市計画道路 止々呂美吉川線）【箕面森町区間】	—	4,285台/24h	4,285台/24h
路線名	供用前 (H27道路交通センサス)	供用後 (R3交通量調査/道路交通センサス)	増減 (一)																									
箕面有料道路	7,190台/24h	11,099台/24h	3,909台/24h																									
新名神高速道路	—	34,702台/24h	34,702台/24h																									
国道423号	8,459台/24h	8,828台/24h	369台/24h																									
一般府道 豊能池田線（都市計画道路 止々呂美吉川線）【国道423号重複区間】	8,459台/24h	7,831台/24h	△ 618台/24h																									
一般府道 豊能池田線（都市計画道路 止々呂美吉川線）【箕面森町区間】	—	4,285台/24h	4,285台/24h																									
事業実施による 自然環境の変化	・国道423号重複区間、箕面森町区間では、切土法面が発生する箇所は既存の植生種を利用するなど、当該道路周辺の生態系を乱さないよう緑化対策について検討を行い、植生の回復に努めた。																											

最終評価時の意見 具申（付帯意見） と府の対応	—
-------------------------------	---

## 2 事業効果の分析等

	最終評価時点 R1	事後評価時点 R7	変動要因の分析
事業費	111.8 億円 〔国：61.4 億円、府：50.4 億円〕	111.8 億円 〔国：61.4 億円、府：50.4 億円〕	—
経過			
①事業期間	① 23 年	① 23 年	—
②採択年度	② H10 年度	② H10 年度	—
③着工年度	③ H10 年度	③ H10 年度	—
④完成年度	④ R2 年度	④ R2 年度	—
定量的効果 (費用便益分析等)	<p>【効果項目】 ・走行短縮 ・走行経費減少 ・交通事故減少</p> <p>【分析結果】 ・B/C=1.5 B=198.4 億円 C=131.8 億円</p> <p>※費用及び便益は、供用開始を H30 年度として算出。</p> <p>【算出方法】 国土交通省「費用便益分析マニュアル（平成 30 年 2 月）」により算出</p> <p>【受益者】 道路利用者、地域住民、民間事業者</p>	<p>【効果項目】 ・走行短縮 ・走行経費減少 ・交通事故減少</p> <p>【分析結果】 ・B/C=1.7 B=301.5 億円 C=179.8 億円</p> <p>※費用及び便益は、事項評価時点の R7 年度として算出。</p> <p>【算出方法】 国土交通省「費用便益分析マニュアル（令和 7 年 8 月）」により算出</p> <p>【受益者】 道路利用者、地域住民、民間事業者</p>	<p>・費用便益分析マニュアルの改訂及び評価基準年、完了年度の変更による。</p>

事業効果の定性的分析 (安全・安心、活力、快適性等の有効性)	<p>【安全・安心】 ・歩車分離による交通安全機能の向上 ・車両等の走行性の向上による安全確保</p> <p>【活力】 ・地域間交流連携の強化 ・物流効率化の支援 ・新しい都市拠点アクセスによる活力の向上</p> <p>【快適性】 ・十分な幅員が確保された自歩道による快適性の向上 ・車両等の走行性の向上による快適性の向上</p> <p>【受益者】 ・道路利用者、地域住民、民間事業者</p>	<p>【安全・安心】 ・歩車分離による交通安全機能の向上 ・車両等の走行性の向上による安全確保</p> <p>【活力】 ・地域間交流連携の強化 ・物流効率化の支援 ・新しい都市拠点アクセスによる活力の向上</p> <p>【快適性】 ・十分な幅員が確保された自歩道による快適性の向上 ・車両等の走行性の向上による快適性の向上</p> <p>【受益者】 ・道路利用者、地域住民、民間事業者</p>	・初期の目的を達している。
その他特記事項	—		

## 3 評価結果と今後の同種事業に対する改善措置等

評価結果 (事業効果の発現状況等)	・本事業により「箕面森町」および新名神高速道路箕面とどろみ IC や箕面有料道路へのアクセス向上が図られた。
今後の同種事業に対する改善措置等	—

# 令和7年度 事後評価 一般府道 豊能池田線（止々呂美吉川線） 道路改良事業

**事業箇所図**

**平面図**

**一般府道豊能池田線(止々呂美吉川線) 道路改良事業**

**現況写真**

写真①

写真②

**標準断面図**

【箕面森町区間】→ 2車線

←【国道423号重複区間】